

Atezolizumab単独療法

		Day			
薬剤名	用法用量	1	8	15	21
テセントリク (Atezolizumab)	1200mg ※1 点滴静注(初回60分)	↓			

3週間ごと PD (憎悪) まで

※1 忍容性良好であれば、2回目以降30分

【基本事項】

切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

【レジメンポイント】

免疫チェックポイント阻害薬 (ICI) では、頻度は高くないものの多岐にわたる免疫関連有害事象 (irAE) が報告されている。それぞれの特徴や初期症状を指導して、早期に発見・対処することが重要である。Grade2以上の副作用の場合は中止して経口プレドニゾン1~2mg/kg/dayまたは相当量の投与を開始することが多い、重篤な場合はステロイドパルス療法などの治療がおこなわれ、適応外使用になるが免疫抑制剤などの投与も考慮する。

【主な副作用】

間質性肺炎、肝機能障害、糖尿病、大腸炎・重篤な下痢、甲状腺機能障害、神経障害、腎障害など